

宝くじの助成で

獅子舞用品を整備

柴原字会では、このほど宝くじの助成金（コミュニティ助成事業）を受けて獅子舞用品（獅子頭・締太鼓他）を整備し、青年会が全戸の悪魔祓いを行いました。

コミュニティ助成事業は、（財）自治総合センターが宝くじの社会貢献広報事業費として受け入れる受託事業収入を財源に、コミュニティ活動に助成を行い健全な発展を図るとともに、宝くじの普及広報を行っているものです。宝くじは広く社会に役立てられています。



整備した獅子頭、締太鼓などの獅子舞用品

二十歳になったら選挙に行こう

成人式で模擬投票

1月8日に行われた平成24年三春町成人式において、選挙の大切さを知っていただくため、選挙を体験していただくこと、三春町明るい選挙推進協議会の主催により模擬投票が行われました。

模擬投票は、三春国王選挙と題して行われ、多くの新成人の皆さんに投票を体験していただきました。投票を体験された新成人の皆さんは、初めての投票に戸惑いながらも、投票用紙に候補者名を記載し、投票箱に投函していました。

選挙権は、成人の皆さんの大切な権利です。棄権しないで投票しましょう。



模擬投票を行う新成人

地デジの準備大丈夫？

地デジ相談会開催

1月13日、20日、27日に地上デジタル放送相談会が役場会議室で開催されました。相談会には、地デジ電波が受信できない難視地区での衛星放送の利用や高性能アンテナの設置、地デジチューナーの取付方法や支援対策などについての相談が寄せられ、地デジアドバイザーが個別の相談に応じました。



また、デジタルポーカーを利用して、町内での広報活動を行い、地デジの準備を呼びかけました。福島県のアナログ放送は、今年3月31日で終了します。地デジの準備がまだの方は、お急ぎください。



地デジ相談会のようす

三春の里農業公園内の水車

芸術的な姿を堪能

三春の里農業公園（西方）にある水車に水の柱がお目見えしました。これは、冬の間水車の回転を止めたことにより、できあがったものです。また、水しぶきを受けた周りの草木にもしづき氷ができていて、水車と一体となった芸術的な姿を見せています。

夜はライトアップにより、幻想的な姿を楽しむこともできます。

冬の寒さが作り出した美しい自然の姿を背景に、写真を撮っている方もいます。今後の気温の状態によりですが、2月までは楽しむことができそうです。



芸術的な姿を見せる水車